

日商1級  
全経上級

第168回 (2024年11月) 日商簿記検定合格目標  
第215回 (2024年7月) 全経簿記検定上級合格目標

直前対策

Web通信

Webライブ

教室通学

資料通信  
(全国統一公開模擬試験のみ)

映像通学

日商1級&全経上級

W合格狙いが目標への最短距離!

## 日商1級&全経上級W受験をオススメする理由!

### ①日商1級合格を目標とする方

日商1級と全経上級は同じ論点が違う角度で問われますので、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができます。この勉強が日商1級の合格の可能性を飛躍的に高めます!

### ②税理士受験資格取得を目標にする方

全経上級は年2回実施。日商1級と合わせると税理士受験資格の取得機会が"年4回"となります。さらに、全経上級のトレーニングを通じて、論点のより深い理解を得ることができますので、合格後、新たな目標となる税理士試験簿記論、財務諸表論の合格の可能性を飛躍的に高めます!

#### ■日商1級受験後に全経上級を狙う!



日商1級と全経上級の学習範囲はほぼ同じだから、少しの対策で全経上級が狙えます!

#### ■日商1級に再チャレンジ!



全経上級の学習・受験経験が日商1級合格のための大きなアドバンテージに!

## 全経簿記上級

### 全経簿記上級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全13回)

#### 開講案内

Web通信 お申込後、随時発送

映像通学 お申込後、随時視聴

受講料 (消費税10%込) ※入学金免除

39,000円～

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

## 日商簿記1級

### 1級直前対策パック

1級学習経験者対象 (全30回)

#### 開講案内

Web通信 7/9(火)より発送開始

映像通学 7/9(火)より視聴開始

Webライブ・教室通学 8/3(土)より開講

受講料 (消費税10%込) ※入学金免除

81,100円～

詳細・お申込みは資格の大原ホームページにて!

日商簿記第167回(2024年6月検定)

## 1級解答速報

模範解答および採点基準は、学校法人大原学園が独自の見解で作成しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更する場合があります。

模範解答等の著作権は学校法人大原学園に帰属します。

## 1級：商業簿記

## 問1

## 損益計算書

(単位：千円)

売上高	(② 560,000)	営業外収益	
売上原価	(① 408,240)	受取配当金	4,000
売上総利益(損失)※	( 151,760)	営業外収益合計	4,000
販売費及び一般管理費		営業外費用	
販売費	14,000	支払利息	2,000
支払手数料	(① 5,060)	営業外費用合計	2,000
貸倒引当金繰入額	(① 730)	経常利益(損失)※	( 28,802)
給料手当	35,000	特別利益	
減価償却費	(① 32,000)	投資有価証券売却益	(① 600)
ソフトウェア償却費	(① 6,800)	特別利益合計	( 600)
退職給付費用	(① 9,768)	特別損失	
株式報酬費用	(① 3,600)	減損損失	(① 23,580)
一般管理費	(① 18,000)	特別損失合計	( 23,580)
販売費及び一般管理費合計	( 124,958)	税引前当期純利益(損失)※	( 5,822)
営業利益(損失)※	( 26,802)	法人税、住民税及び事業税	(① 8,000)
		当期純利益(損失)※	( △2,178)

※各項目が損失の場合は、金額に△を付しなさい。

## 問2

(単位：千円)

資産グループの使用価値 ( ② 94,019 )

## 問3

(単位：千円)

棚卸資産	(① 68,860)	土地	(① 523,500)
のれん	(① 6,080)	資本剰余金	(① 100,400)
利益剰余金	(① 260,502)	非支配株主持分	(① 10,900)
売上高	(① 655,000)	売上原価	(① 450,140)
その他の包括利益	(② 4,100)		

※別解：問1 退職給付費用→9,767千円、問3 利益剰余金→260,503千円

無断転用・転載を禁じます。

# 1級：会計学

## 第1問

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
① 保証債務	① 後発事象	① 契約資産	① 減価償却費	① 総平均

## 第2問

問1	②	1,561,000 千円
問2	②	242,250 千円
問3	②	180 円
問4	②	170 円

## 第3問

### 問1

(単位：千円)

(1)	①	11,000	(2)	①	3,000	(3)	①	2,000
(4)	①	65,500	(5)	①	350,000	(6)	①	195,000

### 問2

(単位：千円)

(1)	②	12,000	(2)	②	328,000	(3)	②	244,000
-----	---	--------	-----	---	---------	-----	---	---------

# 1 級：工業簿記

## 問 1

F02 組への出庫額 ③ 86,240 円

## 問 2

間接作業賃金・手待賃金 ③ 260,000 円

## 問 3

第 1 製造部門補助材料費 ② 95,200 円

第 2 製造部門補助材料費 ② 98,000 円

## 問 4

F02 組の月末仕掛品原価 ③ 216,320 円

## 問 5

材		料	
月初有高	( 63,760 )	当月消費	( ② 292,240 )
当月受入	( ② 293,600 )	月末有高	( ② 65,120 )
	<u>( 357,360 )</u>		<u>( 357,360 )</u>

仕		掛 品	
月初仕掛品	( 270,000 )	製 品	( ③ 7,925,920 )
当月製造費用	( ③ 7,872,240 )	月末仕掛品	( 216,320 )
	<u>( 8,142,240 )</u>		<u>( 8,142,240 )</u>

### <別解>

補助材料費、燃料費、工場消耗品費および消耗工具器具備品費の実際発生額(合計：1,806,000 円)を材料勘定に含めて処理することも考えられる。この場合、当月受入は 2,099,600 円、当月消費は 2,098,240 円となる。

# 1 級：原価計算

## 第 1 問

①	35,000	①	⑦	278,000	①
②	エ	①	⑧	117,000	①
③	402,000	②	⑨	サ	①
④	ク	①	⑩	コ	①
⑤	395,000	①	⑪	546,000	②
⑥	オ	①	⑫	455,000	②

## 第 2 問

### 問 1

製品 A	② 4,000 個	製品 B	② 1,500 個
------	-----------	------	-----------

### 問 2

製品 A	② 4,600 個	製品 B	② 1,125 個
------	-----------	------	-----------

### 問 3

② 775 円を超えると変化する
------------------